THE WOMAN'S WEEKLY

第貳巻　第八號

毎週金曜日發行

（大正四年十一月四日第三種郵便物認可）
（大正五年二月十八日発行）

婦人週報

主要目次

◎女は人生の鼓吹者……内ヶ崎作三郎
□店頭より（靜美堂主人）□今年の流行
◎物價騰貴の此頃……小橋三四子
□迷子の話（村尾節三）□今週の惣菜
◎寄宿舍の献立調べ
□何が自分の身體に適するか……薄田斬雲
◎竹越竹代子論 ◎名女傳スタウ夫人
□人様々の化粧の仕方……小口みち子
◎小説「何處へゆく」……松本雲舟

定価一部四銭五厘

郵送料五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

生徒募集

女子學院

麹町區上二番町三十三、電（番）五四九五

入學出願期日　三月末日迄

本科一學年　五十名

尋常小學卒業生ハ無試驗ニテ本科一年ヘ入學許可ス

高等科一、二、各學級補欠若干名試驗ノ上入學許可ス寄宿舍ノ設アリ内外ノ敎師同居ニテ懇切ニ指導ス

入社御望の方は婦人週報社にて御取次も致します

安心して買物が出來る（東京市及び市附近郡部に限る）

我購買組合共榮社は米を始め凡ての食料品并に多數の日用品を品質精選の上多量纏めて割安に仕入れるので之を普通の店より安價に本組合員に分配致します營利に傾かぬのが本社の特色とする處で尚多少の利益を剩す場合には其剩餘金は我組合員の購買高に應じて割戻の方法もあります御用聞も配達も隔日參上致させます ●責任を明かにする爲め左に本社員の名を列記しました

◉役員

理事長　伊澤良立
理事　岡本利兵衛
理事　足立荘
理事　菊池綾五郎

理事　船尾榮太郎
理事　高津次盛
監事　加納與四郎
倉知誠夫

◉評議員

井上敏夫　原田虎太郎　和田豊治　加藤木重教　内田直三　坂田實　日比翁助　村上定

岩崎一　波多野承五郎　子爵加納久宜　門野幾之進　久米良作　菊地武徳　平尾信壽　武知直道

村井貞之助　堀井卯之助　鎌田榮吉　津田興二　松尾清次郎　北川禮弼　鈴木梅四郎

岩本述太郎　太田黒重五郎　門野重九郎　男爵長松篤棐　青木大三郎　由井彦太郎　竹村良貞

東京京橋區新富町一丁目八番地

電話京橋（二一七〇番 二二〇五番）

有限責任 購買組合

共榮社

生れつき姿の惡るい方でも帶を上手にしめると見違へる樣に恰好よくなります誠に婦人の姿は帶の形ち一つで御上品にも「しだら」なくもなりますが、さて帶を上手に締めると云ふ事も簡單の樣で中々六ヶ敷事で十中の八九は「おたいこ」が「だぶ」ついて見苦るしくなつて居ります之れはつまり帶上げが下がるからであります然るに本品を御使用遊ばさばどんなにしても帶上げの下がる事なく「おたいこ」の形ちも締めたまゝに「きちん」となつて常に後ろ姿が美くしく保たれます、のみならず

審美的な、衛生的な

專賣特許

帶あげ上め

定價三十錢ヨリ

■販賣店■

三越呉服店
三越大阪支店
白木屋呉服店
松屋呉服店
松坂屋呉服店
大西白牡丹
小間物屋萬新商店
間 富士眞商店
同社代理部
本社

帶上げを高く脊負ひ上げられますから一般に丈の低い日本婦人には帶から下が長く見えて肩、脊中、帶の調和が誠によく姿が「ほつそり」見えます、又衛生上本品をお用になれば帶上げで胸を締めつけないでも濟むから呼吸が自然で女子本來の呼吸（即ち胸式呼吸）を完全に營む事が出來ますつまり内臟（肺、心臟、胃等）の機能を十分に行ふ事が出來る理けであります、故に衛生上極めて理想的の品であります。

東京小石川

日本女子大學校

生徒募集

■家政學部■英文學部■教育學部

●右各學部本科豫科●敎育學部卒業生は家事科中等敎員無試驗檢定の特典有（家政科第一部、第二部）

■高等女學校（一年級及各級補缺）■小學校（男女）■幼稚園（男女）

●願書期日三月廿五日●入學試驗四月四日より●規則は二錢郵券送付あれ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

目次

物價騰貴の此頃……小橋三四子
時事週評……
一人一評――竹越竹代子……冬湖學人
女は人生の鼓吹者……内ヶ崎作三郎
店頭より……靜美堂主人
寄宿舍の献立調べ……
……一層學理的に……秋穗益實
……櫻井女塾、女子靑年會、女子美術、女子醫專、
……女子高師、女子大學、……
短歌「つぼみ」……安中花子
迷子の話……村尾節三
婦人の聲――子供の記憶力……綾羽
何が自分の身體に適するか……澤田斬雲
人様々の化粧の仕方……小口みち子
今年の流行……
今週の惣菜……櫻井況子
世界史お伽噺「シツシャ人の謎」……斬雲
子供の智慧……
世界名女傳――「スタウ夫人」……翠子
小說「何處へゆく」(八)……松本雲舟
時事――會の消息――女學校だより――個人消息
編輯室より……

物價騰貴の此頃

小橋三四子

△古新聞一枚を惜しむ

此の頃買物をして、その品物を二つにして、新聞紙にて包んでくれと申しますと、店の小僧が「紙が拂底でお高うございますから、どうぞ一枚で我慢を願ひます」と申します。かう云はれて、今更らのやうに國中が饑饉か戰爭にでも襲はれて居るやう、非常時といふ感がひしく〳〵と感せられるのでした。遠く歐羅巴にある戰爭の影響が、古新聞一枚をも貴くする迄に、切迫して來た事は、種々な意味で刺戟される事であります。

△我が立つ所即ち世界

第一に私共の生活が、どれ程世界と密接な關係を持つて居るかや、かやうな折にはどんな無智な者にも解ることであります。常に世界的にならなければならぬとか、四海同胞主義を以て、外國人とも互に相扶けて進む事が、國の爲めでもあるとか申されても、自分には敢へて痛痒を感せぬ空論のやうに聞き流したものも、今はよい實物教育を受けて居るやうなもので、一國の平和や進歩は、忽ち他國人の生活に細かく切り込んで行くといふ事を考へれば、自分の立つ所は即ち世界であり、我が一擧一動も多少に拘らず世界に波動を及ぼしつゝあるのだと感じて、大なる責任が生じて來る譯であります。

△浪費の多い日頃の生活

次には日頃生活難の聲を聞きつゝも、尙我れ〳〵には浪費が多いといふ事であります。昨今は屑でも高く賣れると云つて、常よりも屑を多く出す人はありますまい。屑の高くなつたと同時に、諸物價が暴騰して居るのですから、二枚の紙を使つた處は一枚で濟ますといふやうな節約法が行はれて參りませう。一枚の紙に價値を見出した眼を轉じて周圍を見れば至る所に黄金を撒き散らして居るやうな無駄の多い生活を後悔せずには居られません。獨逸の主婦が野菜の屑、果物の皮などから、尙ほ甘美しいスープを作る工夫をして居つたと申しますが、私共の塵

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

埃溜めには尚ほ多くの使ひ餘しが投げられてあります。

△無人島に漂泊したら

假りに今私共がロビンソンクルーソーとなつて、無島人に漂泊したらどうしませうか。手を懐にして餓死を待ちませうか。否獵をし、種子を蒔き、家を築いて次第に生活の道を開いて行くでありませう。輸入品の缺乏は、一時は私共をロビンソンのやうな窮境に陥れるかも知れませぬが、これがまた新らしい生活法を開く動機となつて、必ず人々の發明心、工夫心をそゝる大なる刺戟となる事であらうと、一方からは頼もしい事でもあります。日に二時間働けばその餘は晝寢をして居つても、衣食の道には事缺かぬ南洋や墨國のやうな天産豐かな土地よりも、暗い不自由な獨逸や英國に、發明家は多く生れました。

* * * *

此の物價騰貴は、人々にもつと自覺を與へて、其の生活を向上せしむる動機となる事は必ずでありませう。

時事週評

▲米國政府の通告　米國政府は武裝商船を獨逸が擊沈するに抗議しないといふ事を獨逸に通告いたしたさうです。それと同時に米國民に對しては、武裝せる商船には決して乘船する勿れと警告いたしました。これは勿論聯合軍側にとりては、非常に不利な事です。今までは中立國の、殊に獨逸に同情ある米國人が乘つてゐるので獨逸の潜航艇も余程其の活動を控え目にしたでありませう。これからは武裝せる商船には米國人は一人も乘つてゐないといふ事になりますから、獨逸の潜航艇は武裝商船の擊沈勝手次第といふ事になつたので、益々凄い暴威を振ふ事と思はれます。其故航海は一層危險になりました。日本人で英國から亞米利加に渡つたり、又歐洲から日本に直航したりするとは危險であるは勿論の事、太平洋の航海も危險になるかも知れません。誠に困つた事です。戰爭中は成るべく航海しない覺悟が肝要です。

二

▲電車値上の決定　電車の値上も愈々實行されるとになつたさうです。永い懸案であつたのが、奥田市長の手に依つて解決されるとになつたのです、多分往復九錢（通行税共）が往復十錢といふことになるでせう。市民は電車のために非常な便利を得てゐるとですから、これ位の値上は仕方がありますまい。殊に電車の延長に多大の費用を要する際ですから、それ位のとは忍べます。けれども電車賃に添ふ通行税をどうして廢するとが出來ないでせう。毎年の議會に惡税として叫ばれる通行税が今年の議會、殊に輸出超過で景氣の好い際の議會に上らぬとは不思議です。惡税も取る年と共に惡税ではなくなつたのか知ら。誠に不思議な事です。この通行税さへ無くなれば、電車を値上げしても、値上げせぬと同じ事になりますものを。世の中の事といふものは、極めて容易な事が改良されずに居るもので す。

（二月十五日記）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一人一評

竹越竹代子

（一）

あの平塚明子の事を一頃は『禪學令孃』と評判したものである。が、強いて彼女に對照を求むれば、こゝに『禪學令夫人』が出現した譯である。而して其の禪學令夫人が一代の才人として、我が文壇にも、政治社會にも、最も令名ある三叉竹越與三郎氏の令室竹代子であると云ふならば、世の中の人達は餘りに對照の珍らしい爲に、思はず驚異の眼を刮ることであらう。何故なれば、竹越夫人は、中村靜子と云ふ有名な、而して熱心な基督敎の信者を母として、父君の逝かれた後の敬虔な溫い家庭に人と爲り、更に竹越氏と新しいホームを結ばれて二十餘年の今日迄も、猶ほ依然として基督敎を信奉してをるものと許り——竹越氏夫妻を知るものは、つゆ程も其の信仰を疑ふものがなかつたからである。然るに都下の新聞紙が佛敎者達の集會を報道する記事の中に、この兩三年前より珍らしく『竹越夫人』の名を見出すやうになつた。而して最近の新聞紙は此の夫人が神戸西宮の海清寺の南天棒和尚に就いて參禪したと報じ、且つ『禪竹大師』の號を授かつたとも云ふ。

（二）

かう云ふやうに竹越夫人の參禪は、我が婦人社會に好個の話題を提供した。が、この事より私共は、比較的に波瀾重疊の生活を送られた竹越夫人の過去をいろ〳〵と回想せずにはをられぬのである。現在の竹代子は才人竹越三叉氏の令室として、その才能も手腕も夫君の令名に蔽はれてをる。併し夫人が竹越氏と結婚した妙齡の頃は、當時に珍らしい婦人記者として竹越氏と共に、國民新聞に麗筆を揮はれたもので、或は竹村女史の名を記すものもあらう。而して此の竹村女史が其の頃は飛ぶ鳥も落すと云ふ勢力のあつた下田歌子を向に廻して論戰した華々しい姿を忘れることが出來ない。若し竹越夫人が其の儘に婦人記者の生活を續けたらば、今頃は三叉氏に對して竹村女史の名は、我が操觚社會の一異彩であることを疑はぬ。が、遂に竹代子夫人は竹村女史の名には、毫も未練のないもののやうに家庭に隱れて、最も良い令室となり、賢い母君となつて、こゝに二十餘年を迎へたのである。

（三）

この二十餘年の間に竹越夫人が努力した家庭生活の結果は、令愛達の平和と幸福となつて、長女は故元良博士の嫡子信太郎君の夫人となり、長男は工科大學に、次男は農科大學に、倶に秀才の譽を贏えてをる。奮闘の前半生を顧みて、竹越夫人には必ず會心の笑があらう。恰も功成り、名遂げた將軍が閑雲野鶴を伴侶とするやうに。我が家庭と令愛達との上に此の上に深く心身を勞する必要のない夫人は、こゝに禪參昧に入られたのであらうか、あの一時的の氣紛、又は賣名者流の女性達の禪弄りと同一視すべきでなく、かく書きながら——あのきび〳〵した竹越夫人が長崎に夫君と共にある長女の許に、如何に快適の生活をしてをられるかと想望せずにはゐられぬのである。

（冬湖學人）

三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女は人生の鼓吹者

近く現はれた家庭の悲劇 其の裏に編まれたる教訓

文學士 内ヶ崎作三郎

△若殿と女中

近く新聞の三面に、無情な母の仕打を怨んで、其の實母を乾し殺したといふ家庭の悲劇が出て居りました。其の老母は舊は金澤藩士の娘で、若い頃某藩の奥女中を勤めて居る中、美貌と才筆より若殿に寵愛せられ、遂に一子を擧ぐるに至つた、其の子こそは今回の犯罪者であつたが、かゝる惨劇を敢へて行ふ迄には、深い理由がなくてはなりませんでした。

△犯罪者の身の上

不義の子を抱いた若い女は、其の後多額の手切れ金を貰つて、永の暇を遣はされた。女は其の金で新宿に山吹と呼ぶ茶屋を開業し、金のあるのに任せて、九代目團十郎を始め多くの俳優を贔負にして、金を湯水の如く費消したので、忽ち家運に左前に傾き出した。此間に先きの子は成長して妻を迎へ、三人の子迄もうけたが、家運を挽回しやうとて單身臺灣に出稼ぎした。留守中母は自分の放埓を包まうとて、嫁に不義を數へ、無慘にも夫婦の仲を割いて離別して終ひました。多年の辛苦を嘗めて、數千圓を蓄へ、母や妻を喜ばせやうと久々で歸郷した子は、無情な母の仕打を聞いて大に怒つたが、親子の間柄とて涙を飲んで耐へ忍んだものゝ、其の後は性質が一變して無頼漢となり、遂に前科數犯を重ねるに至り、母親との間にも常に口論の絶え間が無かつた。折柄去年十二月の初旬から風邪で母親が臥床して居ると、下座敷三尺四方許りの押入れに監禁し、一枚の煎餅蒲團さへ與へず、一日に結飯二個、水一杯を與ふるのみで、醫藥さへ與へず、老母は遂に饑寒に堪へ兼ねて死亡するに至つたといふのが、新聞に傳へられた概略であります。

△果して誰が罪

これは果して誰が罪でありませうか、

四

其の源に溯つて見れば、第一に少女を弄んだ若殿を咎めなければなりませぬ。もし日本にモーパッソンやトルストヰが居つたならば、かゝる出來事を材にして、如何に深刻な悲劇が編まれる事でありませうに、惜しい事であります。男子の不心得が恐るべき幾多の罪惡を生むものである事を深く感ずると共に、善にもあれ惡にもあれ、人生を鼓吹する者は常に女である事が讀まれるのであります。此の惨劇も若殿が源をなして居るが、この罪を煽り立てゝ、大きくしたものは、若殿に弄ばれた女でありました。

△男はかくあるべきもの

人生は男と女とより成るといふ事は、昔も今も變りない事實でありますが、餘り見馴れた私共は男とは如何あるべきもの、女とは如何あるべきものといふ事を、深く考へずに暮して居る者が多いのであります。私の思ふに男の特性は第一戰鬪であります。劍を把つて戰ふに非ざれば、頭腦を以て戰ふので、常に彈丸飛雨の間を駈るに似て、少しの油斷も無きものであります。第二には冒險の精神でありま

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

する。ニコ〳〵社の飛行機に女が乘るといふのそ、非常に珍らしい冒險のやうに思ふ世の中に、既に男は歐大陸から英吉利海峽を横斷し、英國に渡つて夜陰に乘じ爆彈を投するといふやうな冒險を成し遂げて居るのであります。

△その大成は終生努力にある

冒險を企つる爲めにまた研究的態度はその特徴といふべきであります。女にもラヂウムを發見したキウリー夫人の如き研究的態度を以て異彩を放つて居るものがありますが、これは例外であります。古來の發明發見は大方男子によつて成されて居るのであります。次にその特色は物を綜合し、創設する事であります。神武天皇は大和島根を撰んで日本の國を建て給うた、桓武天皇は大和の橿原に都を定め給ひ、明治大帝は東京に帝都を創設し給うた。大阪城を築いた秀吉、江戸を開いた家康は皆男であつた。更らにナポレオンも、ジユリヤス●シーザーも、グラッドストーンも、カイゼルも、袁も皆男なればこそ世界を征服し、若しくは國家を其の掌中に握つて、これを料理し左右し、またしつゝあるのであります。かゝる特色を完うするには、力や名譽心や義侠心、勇氣等の男性的諸德を養はなければならないのでありますが、理想の男子たるは如何に難い哉で、教育により大成せんとして、死ぬる迄努力しなければなりませぬ。

△女とはかくあるべきもの

女の特色の第一は家庭を作るといふ事であります。女が居らねばどんな家も家らしくはならぬ。假りに書生計りで借家しやうとしても、大抵の家主は斷つて終う。「男寡居に蛆が湧く」と申すが、假令老婆でも居ると、其處等が取片付いて居心地よくなるのである。また女は子供を生みこれを育てるといふ特徴がある。これは全然男には不可能の事である。而して人を慰め勵ます事即ち人生を鼓吹する事は、其の大なる特性であります。去年一昨年のクリスマスには歐洲各國の家庭には皆空席の椅子があつた。其の夫、其の息子、其の父は多く戰場に赴いて、家郷には椅子の空席を見る事は、いかにも淋しい光景であるが、なほ妻や娘や母親は遠征の士の士氣を鼓舞する爲めに大なる働らきを爲したものであります。凡そ日々の新聞に現はれる出來事の裏に婦人の關はりのないものはないと云つてよろしいのであります。

△賢妻は幸福と成功の源

善惡ともかく鼓吹する力の大なる女の第一の德は美であります。生理的の美醜は天の約束で如何ともする事は出來ないが、其の心理に於て、信仰に於て美しくなる事は、教養如何によつて出來得る事であります。第二は同情忍耐の德であります。理想の男子たる事がいかにも難いやうに、理想の女子たる事は如何に難い事であるか。賢き妻を娶つた男子は、人生の幸福と成功とを握つたものであると申してもよろしい。かの大政治家グラッドストンは「余をして今日あらしめたのは、全く妻の力である。終日奮鬪して疲勞しきつた時も、なほ妻の勵まし慰めによつて、再び世と鬪ふ力を與へられた」と申して居ります。只今上京中の三百八十何名かの代議士諸君の中、藝妓の御厄介にならずに、議會開會の期間を過し

五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

得る者が幾人あらうか。卑しき女の鼓吹を借る位なら、どうかその要求を家庭に於て享けたいものである。その爲めに婦人方が男子を理解し、その伴侶者たるに足る丈けの素養がありたいと思ふ。この意味で私は女子の高等教育を主張し、女子の進歩は男子の幸福であり、家庭に於ける古來の嫁姑の問題の解決であると考へて居るのであります。

店頭より

静美堂主人

△**下町と育兒**　同町内に三人の姉妹が三人共藝者になつて居る實例を目のあたり見て居る。之れが似寄りの卑しい家業とか、困窮の止みがたき事情からの結果であるならば、事々しく書き立てる迄もなく、因習に囚はれた日本の家庭としては少しの不思議もないのである。然るに其三人の藝者を生んだ家庭は、以前より可成な家作もあり、資産もあると云はれて居る大工の頭梁の家庭である。一番の姉娘は下町の中流以上の家庭によくある踊や三味線の稽古に何に不自由なく幼い少女時代を送つた。何時とはなく、無智な姉娘の虚榮心は自ら進んで藝者になるべく餘儀なくされた。姉娘の表面上の榮耀榮華の振舞を見て、二人の妹娘は跡を慕うて藝者になつた。其家庭が如何に糜爛して居るか、親の養育法が如何に不備であつたかと云ふ事は云ふまでもない事である。其三人は何時も流行の先驅者であり、常に自動車、腕車に乗つて王者の如く振舞つて居る。かう云ふ態度を常に見せ付けられる附近の少女に如何なる感動を與へるであらうか。皮相の虚榮、虚飾のために未だうら若い純粋な少女心に虚榮の夢が宿らないであらうか、何によりも虚榮、虚飾に走り易い少女の心を攪き亂され勝なるを悲しまざるを得ない。さうして一度虚榮の創痍を得た心には折だにあらば、其萠が蔓延らうとして居る。さう云ふ婦人には得て不眞面目な、[illegible]な生活が行はれ勝ちである。之れは後の問題として、先づ現在の子女を養育する親は、かう云ふ周圍の事情にまで果して細心注意を注ぐであらうか。強ち三遷は孟母のみに限らんや。子女の養育も又難いかな。

△**虚僞の買物**　田舎と違つて東京の小賣店は總て現金で貸賣りは決してしないのです。處がある日買物に來たお客は年頃二十歳前後の身裝から押しても下流の家庭に育つた女でした。買物をする前に長々と云ひ譯をしてゐました。其の大要は「自分は他人の依頼で買物に來たが、途中其金を遺失した。小供の使でになし、今更金を落したと云つて戻れない。立替へるにも持合せがない。夕方までに必ず屆けるから」と云ふので、五十錢何がしの買物をして行きました。時たま往來で見うける人なので、氣を許しました。さうして其買物は其晩の花嫁への贈物でした。其夕刻には途に金を屆けませんでした。二三日其儘に捨て置き、何の音沙汰がないので、請求に行きました。彼女に臆面もなく「實は遠方の（牛込）叔父に手紙で取り寄せる事にしてあるから、後刻には必ず屆ける」と云ふ挨拶でした。其時は白白しい嘘言である事が分かつた。さうして其贈物は親にも秘密で友人へ遣るのでした。其後再三の催促で代金を取りました。未だ青春に富む女が大膽な虚言までして、贈物をせねばならぬ境遇を憫れに思ひます。然し翻つて考へて見ると、さう云ふ贈物は誠意が籠つて居るでせうか、其れが友人に對する眞の友情でせうか。否、友人間の僞善、虚僞は大罪惡です。第一日本の因習に囚はれたる義理は、私の大なる不滿とする處です。「義理すくめ」と云ふ言葉は眞實の生活をする人に取つて、之れ程迷惑な事はないでせう。新しい時代に眞に生きやうと云ふ人は、よろしく之を葬り去るべしです。彼女が贈物のために内心如何に煩悶、焦慮したでせうか、實に憫むべき笑ふべき事である。斯くまで露骨でなくとも、之れに類する生活は吾々にもザラに見出されてゐるのであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

寄宿舎の献立調べ

近年進歩したる女子の食物
經濟で多趣味な献立の參考

一層學理的に

私立東京割烹學校長 秋穗益實

△常に變化が必要

多くの人の好惡をうまく調和させてゆかねばならぬ寄宿舍の如き所の常食物は、常に變化を與へて一方に偏してはなりません。例へば一週間の献立を作るにしても、甘いもの、揚げたもの、燒いたもの等を上手に按排してゆきたいものです。處が現在の多くの寄宿舍では、習慣的に炊事をしてゐる者に任せて居りますので、煮魚が唯一の御馳走の如く考へて、毎日毎食煮魚攻めと云ふ有樣で、食べるものは珍らしくなくなります。同じ魚の料理を作るにしても、或時はフライの如きものとし、或時はコロッケに、又或時はすのものにすると云ふ様に、常に變化を與へてゆかねばなりませぬ。

△一日に食ふべき分量

一日三食、一週間三十一通りの献立は成る可く變化ある和洋を折衷したものとし、西洋料理はお箸で食べる樣に手輕にいたします。かゝる趣意で身體保健に適した分量丈とる樣に注意せねばなりません。其分量は一日白米約四合五勺、魚鳥獸肉等骨つき約百匁（正味六十匁）野菜類約百二十匁と見ればよろしいでせう。此丈の食料の中には蛋白質が約廿六匁あるから、普通成育盛りの女子が要する蛋白質廿五匁を補ふ事が出來ます。

△安いものでもよい

肉などは贅澤のものを取れと云ふのではなく、舍費に相等のものを取ってゆく。此頃の樣に魚が高い時には、豆腐を原料とした油揚と云ふ樣なもので補ひをつける事も出來ます。豆腐一丁は約百匁ですが、其中には四匁の蛋白質が含まれて居ります。肉は豚の如き安いものを使用して補ひをつけられます。辨當のおかずとして煮豆の如きは結構で、平時の副食物としても一週間に一度位煮豆をつけてよいでせう。何故なれば豆百匁には蛋白質三十六匁を含んで居るからで、かく安價のものを取っても尙ほ適當な生活を持續する事が出來るのであります。

△學理的に賄せよ

寄宿舍の食費一ヶ月八圓とすれば、一日廿六錢强、一食八錢以上につきますから、副食物一食五錢位をかけてもよい譯です。朝は味噌汁香物位で三錢もかければ足りますから、晩食の副食物代は七八錢かけてもよい事になります。百匁二十五錢の牛肉十五匁で三錢七厘五毛、野菜五十匁一錢位、他に調味料を要しても六七錢で十分滋養分ある副食物をとる事が出來ます。御飯の如きも婦人は殊に雜飯

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

――甘藷飯小豆飯櫻飯、五目飯などを好みますから、時々さうしたものを炊く事も必要であると思ひます。要するに寄宿舍の炊事が只在り來りの方法でなく、適當なる割烹科の教師の指導を受けて、學理的の炊事が行はれる樣になる事を望まるゝので、さすれば心身發育の盛んな學生時代の女子にもつと適當な日々の糧を與へる事が出來るであらうと思ふのであります。

最近の献立

各女子寄宿舍調べ

左に掲ぐる女子寄宿舍の献立は最近一週間に實地に用ひたるものでありますс近年割烹の進歩と共に、無趣味なる寄宿舍流の献立は一掃されたやうでありますが、なほ彼我を對照して、長を採り短を補ふ事が出來れば幸ひです、なほ一般家庭の食物と比較して、如何なる相違のあるかを見出すのも、必要にして興味ある事であります。

△櫻井女塾

一日平均二十三四錢の割

（朝二錢晝二錢夕七錢飯九錢他は調味料及薪炭費）

	朝	晝	夕
（日）	汁物	燒豆腐と烏賊の煮附け	ライスカレー 小松菜のひたし物
（月）	同前	こんにやくのおでん 蓮の油いり	比目の煮肴 酢かぶ
（火）	同前	生揚げに大根のおろし	さしみ、豆腐とねぎとあさりのすまし汁
（水）	同前	はんぺんの附け燒	うどんかけ、やつがしらのふくめ煮
（木）	同前	大根とむき身油揚のにつけ	いわしの燒肴、ほうれん草のひたし物
（金）	同前	ほうれん草玉子のすまし汁	豚とはくさいの煮込み さつま芋の煮つけ
（土）	同前	きざみ昆布油あげの煮附け	五目ずし、はちあい豆腐の汁

△女子青年會寄宿舍

平均一日二十二三錢

（晝は辨當好みによつてパンを用ふ）

八

	朝	晝	おやつ	夕
（日）	蕪汁、玉子	あんかけ豆腐	餅菓子	茶碗むし、うごわかめ、三杯酢
（月）	大根汁、紅生姜	さつまいも ゑびの煮付	燒芋	平目、煮肴、豆腐清汁
（火）	蜆汁、糸こん煮付	うづら豆 福神漬	みかん	シチウ、ほうれんさうのひたしもの
（水）	豆腐汁、ひじき煮付	ちくわ、ごぼう煮付	餅菓子	さしみ、小松菜あさり清汁
（木）	大根汁、やきのり	蓮、がんもどきの煮付	最中	カツレツ、キャベヂの三杯酢
（金）	菜汁、佃煮	ちくわ、こんにやく、煮付	豆、大福	まぐろ、うごねぎ、若めのぬた
（土）	葱汁、燒き油揚げ 大根おろし	八つ頭、燒き豆腐煮付	塩煎餅	薩摩汁、ほうれんさうひたしもの

△女子美術學校

一日平均二十五錢宛

	朝	晝	夕
（日）	大根汁	平目煮つけ	かきたま
（月）	豆腐汁	かつれつ	やきのり
（火）	小松菜汁	鯛うしほ	にまめ
（水）	豆腐つゆ	ちくわ、うま煮	はんぺん、白味噌汁
（木）	里芋汁	さしみ	ほうれん草したしもの
（金）	わかめ汁	玉子燒	いか、大根にしめ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

(土)	大根汁	すだこ	けんちん

△女醫學校

一日平均二十三四錢

	朝	晝	夕
(月)	豆腐味噌汁	馬鈴薯、ぜんまい煮つけ	豚肉カツレツ
(火)	大根同上	里芋、大根同	ぶり照焼
(水)	小松菜同上	ひじき、むきみ煮付	さしみ
(木)	わかめ同上	温飩汁	鮪照焼
(金)	葱同上	がんもどき、蓮根	玉子みつば汁
(土)	蕪同上	さつま芋、大根	塩鮭、蓮根酢のもの
(日)	しらす干同上	ほうれん草ひたし物	牛肉焼豆腐

△女子高等師範

一日平均二十錢

	朝	晝	夕	夕食後
(日)	里芋汁、梅干	豚味噌焼き 小蕪三杯酢	ねぎまじろ	
(月)	ねぎ油揚、卯花汁	まぐろ刺身	蓮根の梅酢あへ	しるこ
(火)	菜の玉子とじ、きなこ	いわし塩焼き おろし大根、	かきあげ	

(水)	鉄の味噌汁 てっか味噌	魚のてり焼 きんさん 紅せうが	白飯、潮汁	大福二つ
(木)	さつま芋汁 福神づけ	茶碗むし (椎茸、栗、鳥くわゐ) ほれん草のひたし	さつま汁	
(金)	豆腐の味噌汁、のり	コロッケー 林檎大根おろしあへ	さつまいも飯、すまし汁	
(土)	大根と鮭かす汁	大根と魚のにつけ	ちらしずし すまし汁	林檎

△女子大學

一日平均二十錢

	朝	晝	夕
(月)	味噌汁、蜆、小皿、京菜からし和へ、海苔卷	白味噌煮、小蕪菁、里芋鮫鰈汁、香物京菜漬	清汁、くわゐつくね揚、三つ葉たら小皿(蕗、甕から煮)
(火)	てっか味噌、午蒡、落花生、のり、おろし	昆布卷、ちくわ	ビフテキ、サラド、(蕪菁、人參ホーレン草)マイナイソース
(水)	粕汁、大根、塩鮭、小皿(紅生薑 漬菜和へ)	玉栗、葱、小皿、マッシドポテトー	鰤照焼、きんかん甘煮、小皿(海鼠、蕪菁酢の物)
(木)	清汁、豆腐、芹、小皿(納豆、おろし和)	揚馬鈴薯、あんかけ(塩昆布)	シチュー煮、蕪菁、玉葱、貝柱、小皿、フレンチサラド、(廿日大根、ポテトー)
(金)	濃醤汁、ハンペン、ホーレン草、(佃煮時雨蛤)	葡萄豆煮付、小皿(京菜ひたし)花かつを	コロッケイ、(ポテトー、肉)ホーレン草入り、付合、おろし
(土)	味噌汁、八ッ頭、櫻海老	しのだ卷、おさつ、蕪菁千枚漬	五目蒸し、(ちくわ、糸昆布、かち栗、椎茸)すまし、(櫻花、あられ餅、蕪菁)菓子、(利久饅頭 蜜柑羹)
(日)	吳汁、油揚、もやし、小皿(あさりむきみ、芹)からし和へ	トマト煮(肉、ポテトー、玉葱)小皿(菊くるみ和へ)	蕪蒸し、かき、蕪、銀杏、椎茸、小皿(酢味噌、たき、うご)

つぼみ

安中花子

目の前にもろ乃のつるぎかざすとも唯この一つ放たじとこそ。

旅に出でゝさすらへいなばかにかくに我を忘れむよすがをも得め。

此の心よそへ流して新らしき幸を求めに出で立たんかも。

唯一つ我に嬉しきほこりさへ有りてうるさし君と在る日は。

咲けば散り散れば踏まるゝ花の身はつぼみの日こそ戀しかりけれ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

迷子の話

村尾節三

◎昔から、迷子を探す人に、錢差だの物指だのを與る風習がありますが、之は甘く迷子を差し當てる樣にと云ふ心から起つたものであります。迷子があると其家及び近隣の人々が集つて晝は山や谷を、「迷子の迷子の誰れそれやい」と呼び叫んで探し廻り、夜は太皷などを叩いて野原を探がす、それで川柳にも「まよひこや己が太皷で探さるゝ」など歌はれて居ます。そして探がし當てられぬ時は神隱しにあつたのだなと、言ふのです。

◎享保十一年江戸奉行の立てた迷子しるべの黑板をかける石標が、今も尙は芝口の新橋際にあります。江戸時代に民間のものが建てた迷子のしるべは東京市内に澤山あるさうですが、私の知つてゐるのは、現在日本銀行の處の一石橋の右のたもとに四尺高さ位の石標と、湯島天神境内にあるものと、元と昌平橋の際にあつたのを德川賴倫侯がお邸に保有して居ると云ふもの、三つ丈です。

◎江戸時代の迷子は、迷子を發見した町の入費で十歲迄育て、それ以上になつたら、江戸から三里以內の人の處へやる事が出來ました。迷子は一體死に易いもので、迷子が死だ時は町奉行の醫士が檢屍して其死因を確めたものでありました。

◎江戸には「いろは」別で消防組の區域があり、其組々に限り異つた印の纏がありましたから、子供はよく其纏の印を覺えてゐる事があつたので、「お前の方の纏は何んだ」と訊ね、其迷子がこれだと云ふ其消防の組のある方を探して親元を見出したと云ふ事もあります。

◎「迷子札」は何時頃から出來たものか判明しませんが、文化元年の川柳に「まよひごの札惡筆で判じかね」と云ふのがありますから其時分からあつたのだと思ひます。

（兒童學會例會席上講演要旨）

婦人の聲

子供の記憶力

綾羽

私の子供は七つになります。去年迄は唯だ自分の名前を片假名で書く事を知つて居る外に一字も知りませんでした。お正月になつて片假名のいろは加留多をして遊びました。「犬も步けば」を初め幼稚園加留多だの大典加留多だの、いろいろな種類のいろは加留多を毎日して遊びました。七草頃には四十八字を悉くおぼえて、雜誌のコドモなどをよくよみました。廿日頃には口で云ふ事を自由につゝります。「せう」と「しやう」位の違ひはあつても殆ど間違ひはなく自由に云はうとする事をつゝります。私はこれを見て子供の記憶のいゝのに驚かされると同時に小學校で此の記憶力のいゝ子供に永い月日をかけて書き方やつゝりかたををしへて居るのを恐だと思ふ樣になりました。此の子にはすぐ漢字をならはせても必ず記憶して行く事と思ひます。外國には特別なよい頭腦を持つ子供達の爲に建てられてある學校があると云ふ事をきゝますが、特別な頭腦を持つて居ない私の子供ですらこんなですから、すこし頭腦の良い子供達の爲に、もすこし程度の高い教育を授ける小學校があつて欲しいと思ひます。片假名の一字を敎へるにも五段敎授だの何だのと云つて居る今の小學敎育は寧ろ低腦な子供達の爲に置かれてゐるやうな氣がします。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

何が自分の身體に適するか

薄田斬雲

△營養と個人性

新藥、滋養物の數々が毎日の樣に新聞廣告に現はれます。そして何れも人間に取つて最も有効なものと書き立てられて居ます。若し悉く之を信じて片端から試用する事となつたら奔命に疲れ、自分の身體は、雜多な靈藥靈品の試驗器となつて斃れるかも知れません。旦にヘモグロビンを服用し、夕にソマトーゼを飲み、翌日は次亞燐を飲んで見なければ、滋養品の時勢に後れさうな時代なのです。だがこんな馬鹿げた事は行はるべきものでありません。此に於て私共は、何が自分の身體に適應するかを探り當てなくてはなりません。甲者に適應する滋養品必ずしも乙者に適せずと言つたもので、營養と個人性との關係は第一の重要問題になります。例の山の人たる素因ある者には山的の食品を要し、海の人たる素因を有する者には海的の食品を要する事になるのだらうと思ひます。

△靈藥と聞いたら鼻糞と思へ

扨て自分に適應する靈藥滋養品を探り當てる方法如何、多くの開業醫諸君は大抵一切の賣藥と所謂新聞廣告の滋養品ある物を信用しない傾きがあり、甚だしきはそんなものは知らぬなど云ふのもあるそうです。然らば我々は盲ら探りに、何れが自分の身體に適するかを確かめん爲めに可なり長く年月を費さなければなりません。即ち世上に知られ居る靈品を一種に就いて半年なり一年なりづゝ順次に服用して効果を試みなくてはなりません。彼れも効かない、是れも効かないで數年間を無駄に費すかも知れず、又は最初の試用が甘く的中して、三日目五日目から健康を増進するかも知れません。但し私一個の考では、盲ら探りと云ふ事は出來ない性分ですから、何れとも試驗的に服用する氣にはなれません。世間多くの人もそんな傾向の樣です。夫れに天然に地上に生ずるゲンノセウコなど、異つて、人間の製造した物には手落ちや、故意の不親切がないとも限りません。醫師や化學者に提供するものと、市中に賣出す物との間に雲泥の相違がありはしまいかと云ふ疑念もあります。今日の社會道德商人道德、衞生設備などから云ふと、人を見たら泥棒と思へ、靈藥と聞いたら鼻糞と思へと言はなくてはなりません。

△新案糞便試驗法

そこで私が常に考へる糞便試驗法と云ふ一種の新案を大方に提供します。口から攝取した物と排泄する糞便との化學的檢査を行ひ其糞便は眞に殘滓となつて居るか或は多分に營養分を含有して居るかを試驗するのです。そうしたら何が其人の身體に一番適合するか、手取り早く解るでせう。其結果として或人には牛乳よりも豆腐からが適合すると云ふ證據が擧るかも知れません。此の新案は化學も醫學も知らぬ私一個の思はくです。入つた物と出た物との比較をして數學的に營

十一

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

十二

養分攝取量を知らうと云ふ考です。若し此の如き試驗法が成立つものなら、最も簡便有効な養生法の原則が發見されるだらうと思ふのです、謹んで醫學先生と化學者大學に此の新案を提供します。

人様々の 化粧の仕方

婦人美容法研究會主任 小口みち子

△先づ自分の皮膚を知る事

前號にも申しましたやうに、人々の皮膚に依つて用ひます化粧品も異らなければならないのですが、未だ一般には自分の皮膚に合ふ化粧品はどれであるかと云ふ事を考へないで、誰々はクラブ白粉を使つて居られるから自分もクラブを用ひやうとか、誰それは御園だと云ふから御園にしやうか、など丶他人によつて動かされて居る方が多いやうです。勿論今の婦人が肌に就ての智識が足り無いからでもあるでせうが、適當の化粧法によつて美しさを保たせるやうに致し度いと存じます。

△脂の多少によつて

洗ひ粉や石鹸で肌がさく〳〵するやうに、脂をすつかり取つてしまう方がありますが、それでは肌が荒れてしまつて奇麗なお化粧は出來ません。脂の強い方は少しづゝ脂氣を去るやうに注意し、脂氣の少ない方は常に肌の乾かないやうにクリームか化粧液を用ひて、豫め肌の荒れを防がなければなりません。そしてお化粧致します時にも、先づクリームを一面に塗りましたらば、取り分けて脂が多くてお化粧くづれがするやうな部分へ、ポンピャーマッサージクリーム等のやうな類のものを附けて脂を取つてから白粉をつけるのです。もし白粉が浮きます時には、ベルツ水の如き化粧水の類か又はクリームで抑へて、その上に粉白粉をつけて置きますと浮きがとまります。

△淡泊した化粧法

濃い化粧は別ですが、極く手輕な薄化粧であつさりと美しく見せますのは、クリームを敷いて粉白粉をつけるか、又は一寸水白粉をつけて上に粉白粉をつけると、かなり近くで見ましてもお化粧がしてあるやうに見えなくて、輕い自然の美しさが表はれます。練り白粉は襟にはよろしうございますが、顔にはどうしても奇麗につきませんから、用ひない方がよろしうございます。

△自然を補ふ法

顔を紅や白粉で隈取る方がありますがあれは遠くから見る化粧法で、近く電車内とか或は對座して居る時などには、技巧が見え過ぎてあまり良い感が致しませんから、やはり普通の方法で致しますのがいゝと思ひます。然し目の吊て居る人などは眉毛を少し下げて書きますとか、睫毛へ少し墨を塗りますと軟かみのある目になりますし、目尻に極薄く紅をさしますと目がはつきり致します、又口元を可愛く致しますには口紅をさす、と申しますやうな事によりて天來の容貌をおぎなつて行く位ゐの處が、普通の方のお化粧としてふさはしいものではないかと存じます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今年の流行

其の色合と地質

△着物の色合　一般の流行はやはり紫系統のものが多く、若向きとしては赤味の少ない藍氣がゝつたお納戸風なもの、又は紫紺、紫、葡萄或は桔梗花色、浪花納戸、藤色等がよろこばれ、地味向きには茶鼠風な渋茶などが多く用ひられます。

△地質と柄行き　普通の縮緬よりも金紗縮緬が多く、模樣も花物や源氏模樣の飛び形の織出しか、紋柄或は縞にこれ等をあしらつたものが流行して居ます。縞柄は何れも堅縞で一寸黄ばみのある縞糸もので大分はつきりさした大柄物が流行して居ます。帯は京華織、高波織、女波織等で幾分か意氣向きになつて參りましたやうです。

△男物　地質は綾織もので、清涼織、優雅織、冠東織、双葉織で縞色はやはり茶を應用したものです。値段は十五六圓乃至十七八圓です。帯は鹽瀬か紋博多で色は濃鼠又は茶系統のもので、灰色の紋形を織り出したもの値段は七八圓乃至十二三圓です。

今週の惣菜

櫻井ちか子

□豚と獨活と芽蓮の甘煮　豚は鍋にする大きさに切り、ざつと茹でてよく水をきつて置きます。獨活と、芽蓮は皮をむき、ころばし切りにきつて、水に浸けて灰汁を抜き笊に揚げて水をきつて置きます。さて醬油七分水三分の汁に砂糖を加減して一旦煮立て豚を入れて十分間位煮て取り出します。殘りの汁で蓮を煮、其のあとで獨活を煮るのです。そして一所に鉢に盛り合せて出すのです。注意（獨活は煮え過ぎると香氣がなくなりますから、齒切のする位を程度とします。獨活の代りに隱元を用ひてもよろし。蓮は外側に色が着いて、割つて見ると中がまだ白い位に煮ればよいのです。）

□鰤のてりやき　鰤は切身に切り醬油に一二時間つけて後ち燒くのです。大根のおろしをつけて出すのです。

□椎茸と高野豆腐の甘煮　椎茸に水に浸けてふやかし、軟くなつた時軸を切り去り、大きいのには二つに切り小さいのは其のまゝ醬油砂糖水で汁の滲しみる迄煮ます。高野豆腐を軟ふ位に拵へます。煮る前に二三分位の厚さに切つて置くのです。

□キヤベジの玉子とじ　煮出しの汁を作り、キヤベツを五分位に切り汁に入れて煮、柔かくなつた時に玉子を白味と黄味を混ぜて流し込む樣にしてかけるのです。

□コロツケ　豚肉（半斤）は挽いても細かく叩いてもよいのです。胡蘿蔔と牛蒡（少く）は細かに刻んで置きます。別にフライ鍋に胡麻油かラードを溶かし、其の中で肉と野菜を一所に炒り、鹽と胡椒で味をつけます。それから茹でた馬鈴薯をつぶして前記の品と一所に交ぜ、冷めない中に卵位の大さに丸めて、饂飩粉の中に轉がします。別に卵子の黄味に水を交ぜてよく掻き交ぜて置いた中に一寸浸け、取り出してパン粉をまぶして手でよく丸め、一時間位おきますと固くなります。それをラードか胡麻油で揚げて新聞紙の上に取り出して油氣をとるのです。そしてソース或は醬油を少しかけて食べるのです。注意（油は普通の揚げ物よりは少なくして揚げないと薯が崩れます、卵が多ければ水を入れなくてもよいのです。）

●生活費を減する爲め　日用品を購買配達して會員相互の利益をはからんとして設立され評判のよいのは京橋新富町の共榮社で既に多數の組合員を有し會員に便宜と利益とを與へて居ります。詳細案内書は直接會社に申込まれるか、本社代理部に御申込なればお送りいたします。

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

世界史お伽噺

シッシャ人の謎

斬雲

太古に波斯の王様にダリヤスと云ふ人がありました。大變强い人で四方の國々を討ち從へ、ボスフオラスの海峽に橋を架けて歐羅巴の地迄兵隊を進めましたが、其頃ボスフオラス近傍には、シッシャ人と云ふ野蠻人が住んで居ました。此のシッシャ人はダリヤス王樣の兵隊には叶ひませんので、お城も家も明け放しにして皆な遠く山や林の中へ逃げました。そして其邊に有りと有ゆる物を皆な燒いて了いましたから、波斯の兵隊は食ふ物も寢る家も得られなくなり、其の中にはボスフオラスの橋が暴風の爲めに壞れかゝつたので流石のダリヤス王樣も困つて了つて今は喧嘩相手もなし、此上は兵隊を引揚げて國へ歸らうかと思つて居ます處へ、珍らしくもシッシャの酋長から一人の使が參りました。

ダリヤス王樣は、扨ては彼奴モウヘこたれて降參するのではないかと思ひ、其使者を御前に召しますと、使者は一羽の鳥と一匹の鼠と一匹の蛙と弓矢五本を差出して引下らうとしますから、ダリヤス王樣は不思議な事に思ひまして、「之は一體何うした事か」と問ひますと、使の者の申すには、『手前は唯だ、此の四品を王樣に差上げる樣に言ひ付かりましたので、何の事やら能くは存じません、波斯の方々は皆な發明に居らせられるからには、此の謎を解く位は造作もない事と存じます」と言つてさつさと歸つて了いました。

王樣は凝つと右の四品を眺めて居られましたが、やがて莞爾と打笑まれて、「之はシッシャ人が私に降參する積りと見える、何故と云ふに、此の鼠は土に住み、蛙は水に棲み、鳥は空を翔るものぢや、それに弓矢は戰爭の道具である、彼奴らは私に其の住んで居る土と水と空を獻じ、弓矢をも私に手渡して降參しやうと云ふに極つて居る」と申されますとお側の者共は之を聞いて成程と感服し、扨ては敵も、山や林の中に逃げ切れなくなり、近い中には皆な出て來て降參するのだらうと言つて喜びました。

其時コブリヤスと申す賢い人が、獨り手を組んで考へて居りましたが、やがてダリヤス王樣に向ひ、「王樣の仰せも成程一理ある樣に存じますが、手前思ひまするに、彼れシッシャの酋長が、今の場合我々に謎を送ると云ふのは、降參しや

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

うと云ふよりは我々を嘲る爲めとしか思へませぬ、手前試みに此の謎を解いて見ませうに、其意は、我々波斯人も今は食物もなく雨露を凌ぐ家もなく、此上は鳥になつて空を翔けるか、鼠となつて土の中をもぐり行くか、又は蛙になつて水の中を潜り行くかしなければ、皆な弓矢で射殺されて了ふと云ふ謎と存じます」と。

ダリヤス王樣は之を聞いて成程と合點し、今は一刻も默として居られなくなり、大急ぎにボスフォラスの海峽を渡り、危く本國に逃げ歸つたと言ひます。

子供の智慧

□長持とおかちん

小母樣がお嫁に行かれるので、お母樣とお手傳ひに來て居られたかく子ちやん(五才)は、母樣が長持ちに物を入れて居る側に來て「これなあに」と聞きます「長持ちですよ」と云ふと「おかちんのやうね」とかく子ちやんは直ぐ申しました。

□これもUさん？

私の知人のKさんは一等運轉手で、目下〇〇丸に乘組んで居りますが、其一人息子の芳雄さん(四つ)はお母樣とおとなしくお留守居をして居ります。(生れてから)お父樣のお顏を見る事が尠ない芳雄さんは、私がお訪ねすると「UさんUさん」と云つては珍らしがつて喜んでゐました。處で此の頃お父樣が遠洋航海を終へて御歸宅になると、芳雄さんはお父さまを見て、「お母樣これもUさん〱？」と訊きました。(大塚U生)

□お父さんは田舎者

守さん(六つ)は大森に住んで居りますが、此頃は寒いので頭髮をのばしたまゝ家にばかり引込んで居ります。或日のことお父さんが頭を奇麗に理髮つてお歸りになり「お父さんは東京ッ子だからこんなに奇麗になつて來た、守さんも頭髮をかつておいで！」と申しました。守さんは田舎者扱ひが嫌やだつたらしく、しばらく考へて居りましたが「お父さんが東京ッ子だつて。をかしいなア、埼玉の山の中で生れたくせに」と一矢報いました。

「埼玉だつて汽車も通へば、奇麗な庭もあるよ」とお父さんが答へると、守さんいゝきになつて「汽車なんぞ通ふから田舎なんだ。東京ぢや皆んな電車だ。それから……埼玉の山家だから庭なんぞがあるんだ、東京ぢや家ばかりで庭なんぞないぢやないか」と、終々お父さんを田舎ものにして終ひました。

新刊紹介

●**日蓮上人**（熊田葦城著訂正縮刷三五版總皮三方金美本定價金一圓廿錢郵税八錢）此一卷力の人信念の人たる日蓮上人の生ひ立ちより死に至るまでの出處進退を描きて餘りなきが如し。製本また頗る美以て机上を飾るに足る（發行所東京牛込區見附良書刊行會）

●**「コドモ」と「良友」** 何れも小石川區林町コドモ社發行で高島平三郎氏を顧問さした敎育的な有益な幼年雜誌です、美しい挿畫、淸新な記事、そこに編輯上の苦心の跡が見られます。定價一冊何れも金十錢。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

世界名女傳

スタウ夫人

△一枝の筆

一枝の筆よく天下の人心を動かして、長い間束縛と虐制に苦んで居た黒人を解放して、自由に青天白日を仰ぐを得しめたものはスタウ夫人であつた。夫人は女であつた。女の身を以て、幾萬の貔貅を叱咤する鬼將軍にも勝つた功を樹てたのであつた。

△夫人の幼時

夫人は千八百十二年の夏、米國のピーチャア家に生れた、父は當時に有名な神學者であつた。弟は宗教家としても、文學者としても、且つ政治家としても不朽の人物であつた。其外の兄弟十三人、一人として凡庸者はなかつた。一家中天才は豊かに備へて居たにもかゝはらず、金錢の方は富裕でなかつた。それから幼時に母を失つたのは夫人に取つて非常な不仕合せであつた。しかしその教育は決して忽にせられなかつた。家庭の教育も學校の教育も十分に施されたのであつた。殊に文章はその天稟であつて、十二歳の時「靈魂の不朽について」といふ論文を書いて人を驚かした。

△スタウ氏に嫁す

中學を出てから姉の經營して居る學校に教鞭を取つた。後父の校長に任ぜられた學校へ姉と共に移つて、教育に從事した。此學校は奴隷使役の盛なケンタッキー州の隣にあつた。

二十四歳の時、神學校の教授スタウ氏に嫁いでスタウ夫人となつた。スタウ氏は夫人の天才を看破して、文學者になるやうに奬めた。しかし家事に追はれたり育兒に紛れたりして、之れと云ふ著作も出來ずに暮して居た。

△義姉の手紙

其頃奴隷問題が喧ましくなつて來た。南北兩部の衝突やら、有志の激昂やら、議會の討論やら、米國全體は鼎の湧く騷ぎであつた。其時に夫人の兄の細君が、

ボストンから夫に書をよせて奴隷の慘狀を述べた。そして奴隷制度の罪惡について、是非何かお書きなさいと云つた。そして天下の人心を覺醒せしめなくては可けないと云つた。

△一大傑作生る

夫人は此書を讀んだ時「必ず何か書かう」と叫んだ。千八百五十一年の二月のある日夫人は會堂の晩餐式に列つた。その時に「アンクル、トム」の梗概が幻影のやうに彼女の胸に浮んだ。

夫人は興の湧くにしたがつて筆を取つた。そして千八百五十一年の六月から、新聞の續き物にそれを出した。最初三ケ月の豫約であつたのが、書き初めるとだん〳〵筆がすゝんで、つひ十ケ月の長きに亘つた。書くにしたがつて詩興澎湃と湧出して、つひ夢中で書いてしまつたのであつた。これが「アンクル・トム」と呼ぶ黒人を主人公として奴隷制度の無道なるを詳細に說明し、明瞭に暴露して奴隷の解放を天下の人心に訴へた大傑作の小說であつた。世界の文學書中不朽の作であつた。（翠子）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

全譯

何處へゆく（八）

松本雲舟

（活動寫眞でやつてゐる「クオヴアヂス」が私の飜譯「何處ニ往ク」を一度御覧になると、此の小說を讀んで一層興味が湧くだらうと思ひます―譯者）

訪問の四

人望のあるといふのは、惡い兆候も同じやうなものだ。ペトロニウスは懷疑的なので、迷信も强かつた。群衆に對する其の憎しみは二重であつた。貴族としても憎み、教養の人としても憎んだ。彼の說によれば、襯衣に入れた乾豆の臭ひがしたり、町の角や柱と柱の間で拳を遊んでゐる嗄れた汗ばんだ者は人間といふ値がないのだ。かういふわけで、ペトロニウスは群衆の稱讃や接吻の合圖を氣にも留めずに、ペダニウスの殺害された話をヴイニウチウスにした。さうしてネロの暴虐に激昂した町の群衆が、其の同日ネロがジユピター、ステートアの神殿に行くのを喝采した浮薄さを嘲笑した。彼はアヴエルヌスの書店で、駕を留らせて、それから下りて一冊のぴか〳〵した書物を求めて、ヴイニチウスに與へた。

「これはお前さんへ贈物です」と言つた。

「有難う」とヴイニチウスが答へた。

書名を見てからヴイニチウスは「諷刺集といふのですな。これは新しい書ですか。誰の著です？」

「私のぢや。でも、これからお前さんに話さうと思つてゐるルフイヌスの跡やフハブリシウス●ヴエエントの跡を踏みたくはないので、誰も此事を知らんのじや。お前さんも默つてをれ」

「でも、あなたは詩作をなさらんとお言ひですのに、」とヴイニチウスは書物を眺めて、「玆には散文と詩が並べてありますな」

「それを讀む時に、トリマルキオンの饗宴の場を氣をつけて見なさい。詩に就てはネロが作り初めてから、私はいやになつた。ヴイテリウスは胃を樂にしやうと思ふと、小さな象牙の棒で咽喉を押し下げるさうだ。他の人でも油か、油のやうな草の煎藥を浸した紅鶴の羽を用ひる。所が私はネロの詩を讀むと同じく胃が樂になるのぢや。ネロの詩を讃めてゐると良心は樂にならぬが、胃だけは樂になる」

恁う言つて、ペトロニウスは寶石商イドメニウスの店に駕を留めて寶石の話をまとめてから、プラウチウスの家へ眞直に行くやうに指圖した。

「途々」とペトロニウスが言つた。「己惚が著者にどういふ事を持ち來したか、其の例としてルフイヌスの話をいたさう」

けれども其の話を始める前に、駕の者はパトリシヤ區に出て、プラウチウスの家の前に現はれた。若い逞しげな門番が表玄關に通ずる扉を開くと、其の上に吊した籠の鵲が「お出でなさい」と鋭い聲で客を歡迎した。

第二玄關から庭に入る途中で、ヴイニチウスは問ねた。「こゝの門番は鎖をつけてゐませんでしたでせう」

十七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「妙な家ぢや」とペトロウスは低い聲で「なんでもポムポニャ・グレシナはクリストスとかいふ者を禮拜する東邦の迷信教に入つたと疑はれてゐるさうぢや。クリスピニラはポムポニャも一生一人の夫で滿足しはしなかつたらうと言つて怒られたこともあるぢや。一人の夫を守つた女ぢや。羅馬では今日ノリクムの蕈を一皿見つけることは雜作もない。ポムポニャは家庭裁判にかけられてもお構ひなしぢや」
「仰しやる通り、ほんとうに妙な家です。後で私が見聞したところをお話し仕ませう」
二人は大廣間に入つた。入口に立てる奴隷は食事方の方へ訪問者の名を言つてやつた。暫らくすると僕達が椅子を持つて來て、二人の足の下へ床几を置いた。ペトロニウスは此家に來た事がなかつたので、いつも薄暗い家だらうと想つてゐた。其故びつくりしてあたりを見廻した。あべこべに庭がいかにも愉快さうなのを見て失望の色も浮んだ。表ががらりとして、光線がきら〳〵と噴水の上に光の玉を散らすのであつた。中央に水が噴出してゐる。四角な水鉢は雨天には雨水を貯めるやうになつてゐる。其の周圍にはアネモネや百合の花が咲いてゐる。この家の人々が百合を愛することは明かである。白い百合や赤い百合や澤山に咲いてゐる。又青玉色のアイリスのやさしげな葉が水煙で銀色になつてゐる。百合の鉢を隱した濕つた苔や青綠の密叢した裡に、小兒や海鳥の銅像が見出される。片隅に銅製の鹿が水を飲まうとして綠の頭をかしげてゐるが、水にぬれて犬のやうに見える。庭の床は寄木細工で飾られてゐる。壁は半ば赤い大理石を張り、半ば木や魚や鳥や怪獅の繪に飾られて、色彩の美に眼を樂しませた。側の室に通する戸の壁は龜の甲や象牙に飾られた。壁に對する戸の側には、プラウチウスの先祖の像が立つてゐた。奢侈から遠く離れて氣品に滿ちた平和の氣が何處にでもはびこつてゐた。

　ペトロニウスは非常に贅澤に暮して來たが、其の趣味を害するやうな物を一つでも見出すことが出來なかつた。其の事を

ヴイニチウスに話さうとしてゐると、門番が突然段階から廣間を支切つてゐる幕を引いた。アウルス・プラウチウスが急ぎ足で來るのが、遠く見へる。

　プラウチウスは齡の傾いた男で、頭は白髮だが、快活で、面には精氣がある。少し短くはあるが、鷲の頭を思ひ浮べられる。この時其の顏には驚きの色があつた。ネロの友であり、伴侶であり、心腹の人であるペトロニウスが不意に訪ねて來たので、聊か吃驚したのである。

　ペトロニウスはそれに氣のつかぬほど世間慣れぬ男ではない。そこで挨拶がすむと直ぐに、いかにも言葉を爽かに又愛想よく、姉の息子が種々御親切にあづかつた其の御禮に來たのだと告げた。唯感謝の情から訪問する氣になつたのだが、プラウチウスとの長い知合であることも此の無禮を敢てさせるやうになつたと告げた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

●重慶陷落說　瀘州陷落し重慶亦革軍の手に占領せられたりとの情報あり、之を事實とすれば支那革軍の勢力は益々擴大すべく袁政府にとりては重大なる損失なりと云ふべし。

●恩賜奬勵金授與式　十一日紀元節の佳辰に際し東京府にては御大禮賑恤恩賜紀念奬勵金授與式を擧行、基本金の利子四千圓を市養育院、施療病院、職業紹介所、特殊小學等七十八團體に授與せり、中に「兒童遊園」にて著名なる大森アニ子女史外數名の外國婦人ありたり。

●マルサス百五十年祭　人口論を以て有名なる經濟學者マルサス誕生百五十年祭は十三日世界各地に於て行はれたる所なるが我國にても京都帝國大學にて紀念圖書展覽會及マルサス講演會ありたり。

●電車値上決す　十四日の東京市參事會全員委員調査會は電車値上案を可決せり、十五日の定例參事會に附議の上市會へ廻付上程さるゝは十九日頃なるべし。

●結核日の成績　救世軍は貧民救助事業の一たる結核療養所建設費を得んが爲め紀元節當日を結核日と名付け「ときの聲」の臨時增刊「博愛號」を市内に賣りたるが、當日の成績は鐵道院の五千部市電氣局の千部等を初め個人工場等にて多數買求められ、地方支部にても夫々賣上ありたれば極めて良好にして廿日までには殘部を賣上げん意氣込なるが、同基金に繰込まるゝ收益は三千圓に達すべしと。

●耐寒飛行記錄　滿洲奉天に於ける陸軍飛行試驗は十四日午前十時五十分より開始され川上、中澤、伊庭三中尉交々十六、廿六の兩號機に搭乘して二百乃至千二百米突の高度にて快翔し、滿洲に於ける最寒時の高度レコードを作れり。

●失敗せる婦人同乘飛行　十一日代々木練兵場に於けるニコ〳〵倶樂部主催の婦人同乘帝都訪問飛行は、先づ同乘婦人丹稻子、岡野新子兩女の病氣不參加に障げられ、操縱者坂本壽一氏は單獨飛行せんとして墜落するに及び全く失敗に歸したるも、坂本氏に微傷だもなかりしは不幸中の幸と云ふべし。

●高等女學校の總數　大正四年十二月末日現在高等女學校令に依り設置されたる全國高等女學校の總數は二百二十校にして之を府縣別とすれば左の如し。

北海道廳立四、私立一△東京府立四、私立二十三△京都府立二、郡立五、市立一、私立五△大阪府立六、郡立一、私立五△神奈川縣立一、市立一、町立一、私立三△長崎縣立二、私立二、△新潟縣立五△埼玉縣立三△群馬縣立二、郡立一△千葉縣立二、郡立三、私立一△茨城縣立二△栃木縣立一、郡立二△奈良縣立一△三重縣立一、郡立二、市立二△愛知縣立二、市立三、郡立一、町立三、私立一△靜岡縣立一、郡立二、市立一、私立二△山梨縣立一△滋賀縣立二△岐阜縣立二、町立一△長野縣立四、町立一△宮城縣立一、私立二△福島縣立三、郡立一△岩手縣立二、私立一△青森縣立二△山形縣立四△秋田縣立一△福井縣立一△石川縣立二△富山縣立二△鳥取縣立二△島根縣立二、郡立一△岡山縣立二、町村立三、私立四△廣島縣立二、市立二、私立一△山口縣立二、郡立六、市立一△和歌山縣立二、郡立一町立二△德島縣立一△香川縣立二、町村立一△愛媛縣立三、郡立二、私立一△高知縣立一、私立一△福岡縣立七、私立二△大分縣立二△佐賀縣立一、町村立二、郡立一、私立一△熊本縣立一、郡立一、私立一△宮崎縣立一、郡立一、私立一△鹿兒島縣立二△沖繩縣立一

●恤兵音樂會　二月十六日午後七時より神田美土代町靑年會館に於て、露國傷病恤兵の爲めセルギイ主教、露國大使館エ、ニ、マレウィチ、マレウスカヤ孃の主催の下に正敎聖歌音樂會開催せらる。

女學校だより

△女子英學塾　塚本濱子女史を實修科の主任となし、專ら高等女學校卒業生を入學せさす可しと。

△お茶の水高等女學校　今年度より同校專攻科に入學さるものに對しては其の卒業と同時に無試驗にて家事科の免許狀を與へる事に決定せりと。

△麴町高等女學校　十九日は午後一時より、廿日に午前九時より手藝品展覽會を開催すべしと。

△戸板裁縫女學校　十二日午後一時より第一回競技會を催したり。

會の消息

△戊申婦人倶樂部例會　十二日午後一時より女子職業學校にて開催、鳩山、天野兩夫人吉田男爵母

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

堂等を初として會するもの二百餘名、早稻田大學教授永井柳太郞氏の「敵か味方か」と題する口演ありて四時散會せり。

△若桒女史歡迎會　十五日午後五時より芝公園の紅葉館にて開催せられたり。

△婦人矯風會の演說會　十二日午後六時より神田青年會館にて開かれ、會頭矢島楫子女史の「故人を偲びて時勢を論ず」と題して、故安藤太郞氏夫人の遺德を賞せられしを初めとして、數氏の熱心なる口演ありたり。

△女子青年會音樂會　十二日午後二時半より神田區北神保町十四番地女子青年會館に於て音樂會開催鈴木のぶ子女史の獨唱、藤田愛子孃の獨奏を除くの外は外人の獨唱獨奏等にて、來會者堂に滿てり。

個人消息

△原文子（双葉女學校教師）八日心臟病にて逝く享年四十二。

△甲野光子（醫學博士梨氏母堂）十一日逝く享年八十二。

△コッキボアッツ夫人（新伊太利大使夫人）十五日良人と共に入京、十八歲になる一子ニーノ君を同伴せり。

編輯室より

▲本誌も號を重ぬるに從つて讀者の皆樣ともお馴染みとなり、親しいお手紙を頂いたり、音樂會の切符を賜はつたりして、まだ見ぬ方々ながら、何となく一つ血脈に繫がるゝやうになつかしく存じます。▲殊に遙々思ひも寄らぬ外國在留の方々から、揃ひも揃つて心から本誌の創刊を祝し、購讀御申込みを蒙り、如何なる系統を辿つてかくは御知り下すつた事かなどゝ考へながら、事務を運びますことは、この上ない樂しさでございます。▲春が來ました。編輯室の軒にクヽと鳴いて居た雛鳩は、皆生ひ立つて、硝子戸に翅を寫しては、長閑に遊んで居ります。其の數は十羽に上つて居ります●

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に悩める男女に同情し、精神上、生活上、職業上其他有らゆる相談に應じ、無料にて最も善き解決を與へます。但し費用を要する御相談は實費を申受けます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依頼者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

●婦人週報定價（毎週金曜發行）

壹部	金五錢	（但し郵送料五厘を含む）
一月	金貳拾錢	（四部又は五部）
三月	金六拾錢	（十三部）
半年	金壹圓拾錢	（廿六部）
一年	金貳圓貳拾錢	（五十二部）

●本誌廣告料

特等（表紙の二、四）	金參拾圓
壹等（表紙の三、白紙前付）	金貳拾五圓
貳等（色紙の表側）	金貳拾貳圓
參等（色紙の內側）	金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵劵代用は必ず一割增の事▲送金の爲替宛名は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行兼編輯人　小橋三四子
印刷人　同人
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷合資會社東京支店
東京市牛込區市谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

院長診察月、水、木、金午前
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
麹町區三番町三十番地
（市ケ見附内）
電、番六二番
東洋内科醫院
院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番
南湖院
相州茅ケ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診察後應需

クリーニング
は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど新調同様になります
和洋服外套インバ・東コート・ネル・セル・ショール半襟毛皮等のクリーニング
ご染色を丁寧親切迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際 電話新橋三一〇八

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町二三五七

◎生徒募集 家族的寄宿の便あり
個人教授 裁縫技藝
●編物 ●袋物 ●刺繍 ●造花 ●摘細工 ●縫細工 ●綿細工 ●壜細工 ●儀式用折紙 ●水引結方
▲入所時間科目隨意
麹町區富士見町五ノ二
大妻技藝傳習所

胃を丈夫にし消化をよくす
胃强
一個 金拾錢也
改良はあくまで弊店の主義に候も胃强に就いては此上改良の餘地なきまでに相成り居り候
發賣元 小石川高田老松町十七番地
目白薬局
振替口座三一六九二

古本專門買入
小石川區大塚
御報參堂
山加書店

産科、婦人科、小兒科
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
女醫 井出茂代
電話番町三六七七番

齒科
日本橋區高砂町六
（久松町停留場より西一丁）
ドクトル 富田貞一
電話浪花五四〇五

美妙水
園藝大家 千葉晩香先生 發見
驗長崎 藥學士 岡村繁先生 製劑
大瓶 金廿五錢
中瓶 金拾五錢
各送料 金八錢宛
（海外は別送料）
◎美妙水の著能 凍傷。濕疹・疥癬 其他
▲蚘蜂 ▲南京蟲等に螫刺
發賣元 横濱市青木町輕井澤一九五五
龍明堂 千葉せい
（振替東京壹六五四參番）

◎小兒科
◎内科
小石川區高田老松町十二（細川侯邸前）
千葉醫學士 清水榮

三月號出來

子供之友

一冊十錢 郵税一錢
半年郵税共 六十錢

子供之友を讀んでゐる中に色々の良くない癖のなほつた子供が澤山あります。愛兒の教育に注意する家庭ではキット子供之友をとつておいでになります。

新少女

一冊十錢 郵税一錢
半年郵税共六十五錢

特別附錄

▲どうしたら頭腦がよくなるでせう……主幹 羽仁もと子
▲どうしたら算術が好きになるでせう……女子高師 岡井訓導
▲どうしたら英語が好きになるでせう……同 北澤教諭
▲どうしたら理科が好きになるでせう……同 堀訓導
▲どうしたら體操が好きになるでせう……同 羽田訓導
▲どうしたら裁縫が好きになるでせう……同 市橋訓導

どの學科も皆よく出來る賢い少女になりたい方はどうぞ此附錄を讀んで下さいませ。

東京雑司ヶ谷 振替東京一一六〇〇 婦人之友社 電話番町三六九八番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA